

第4回総長選考会議議事要旨

1. 開催日時：令和3年11月17日（水）14：00～16：00
2. 方 法：オンライン会議（Zoom）
3. 出席委員：飯村 豊、岩田 喜美枝、遠藤 信博、岸 輝雄、清原 慶子、小宮山 宏、程 近智、森田 朗、大澤 裕、出口 敦、須田 礼仁、城山 英明、白髭 克彦、森 初果
4. 議題
 - 1 総長選考会議の運営に関し速やかに対応が必要と思われる事項について
 - 2 今年度の議事公開について
 - 3 今後の総長選考のあり方について
 - 4 その他
5. 配付資料
 - 1 令和3年度第3回総長選考会議議事要旨（案）
 - 2 速やかに対応が必要と思われる事項について（総長選考会議学内WG）
 - 3 規則等改正・制定案
 - 4 令和3年度総長選考会議議題表（第1回～第3回）
 - 5 令和3年度総長選考会議の進め方について（案）
6. 議事
 - 1 総長選考会議の運営に関し速やかに対応が必要と思われる事項について
議題1に関し、大澤委員及び事務局から、資料2及び資料3に基づき、総長選考会議学内WGによる検討結果が説明された。次いで、質疑応答・意見交換が行われ、各委員の意見に基づき、総長選考会議学内WGにおいて、速やかに対応が必要と思われる事項に関する提案の検討と修正を行ったうえで、次回の総長選考会議において引き続き検討を行うことが確認された。
 - 2 今年度の議事公開について
議題2に関し、議長から、議題3の審議時間を確保するため、審議を次回の総長選考会議で行う旨の提案があった。出席委員全員異議無く、承認された。
 - 3 今後の総長選考のあり方について
議題3に関し、議長より、昨年度の総長選考を振り返って意見交換を行い、今後の検討に活かす趣旨である旨の説明があった。
次いで、意見交換が行われ、昨年の総長選考を経験した委員から概ね次の意見があった。

- ・第2次候補者の選出の際、人数及び選出方法を予め明確に規定すべきであった。
- ・意向投票を実施できたことは重要な意味を持つ。
- ・委員及び学内構成員は総長候補者に関する適切かつ確実な情報を必要としており、多元的な手段による情報提供が行われるべきである。
- ・総長選考実施年度以外においても、部局長等の総長候補者になり得る人材について知る機会を設けることが望ましい。
- ・総長に求められる資質について、より具体的に学内外で議論を深めたうえで、総長選考を行うべきであった。

次いで、議長より、委員の意見を来年度の総長選考会議への申し送り事項に組み入れていく旨の説明があった。

4 その他

事務局より、資料5に基づき、今後の総長選考会議日程について説明があった。

以上